

令和 2 年度
公益財団法人立川市地域文化振興財団

コミュニティ奨励賞 表彰式

《式次第》

- 一、開 会
- 二、理事長挨拶
- 三、表彰内容報告・列席者紹介
- 四、表彰者発表及び表彰状授与
- 五、受賞者謝辞
- 六、閉 会
- 七、受賞者記念写真撮影

令和 3 年 3 月 13 日(土)午前 10 時 30 分開会

たましん**RISURU**ホール（立川市市民会館）サブホール

主催：公益財団法人立川市地域文化振興財団

表彰者

[文化・芸術活動奨励賞]

(表彰順・敬称略)

須崎文代 (推薦者：増田安男)



昭和49年11月に「幸奈会(ゆきなかい)」を立ち上げ、自ら舞うと共に会員の指導に当たり地域舞踊(芸能)の発展に寄与。その後「立川双葉幼稚園ホール」「こぶし会館」において芸能全般の発表の場を設け、令和2年9月30日まで継続的に参加・指導してきた。

立川女子高等学校演劇部 (推薦者：角田奈月)



令和2年1月25・26日開催の第55回関東高等学校演劇研究大会(関東大会)に出場し、優良賞を受賞。また、令和2年11月14・15日開催の第74回東京都高等学校演劇コンクール中央発表会において、全国高校演劇協議会長賞・審査員特別賞・東京都教育委員会賞を受賞し、関東大会への2年連続の出場が決定。関東大会では優秀賞を受賞し全国大会へ推薦された。

昭和第一学園高等学校吹奏楽部 (推薦者：長岡裕介)



令和2年1月6日開催の第43回東京都高等学校アンサンブルコンテストにおいて、木管八重奏にて金賞を受賞。



公益財団法人立川市地域文化振興財団 Tachikawa Culture & Community Foundation

市民の皆様が人や地域との絆を深め、
笑顔あふれる心豊かな生活を送るために、
財団は文化芸術活動を広め、育て、支えます。

公益財団法人立川市地域文化振興財団は、市民の文化向上と福祉の増進を図るため、コミュニティの振興に関する事業を推進し、地域社会の発展と健康で豊かな市民生活の形成に寄与することを目的に、昭和 63 年 4 月に、立川市の外郭団体として設立されました。

平成 2 年 10 月には立川市市民会館の管理運営を市から受託し、市民会館を拠点とした様々な文化芸術活動などを通しコミュニティ振興のための事業を展開してきました。

そして近年は、より多くの市民の皆様が文化芸術に触れる機会を提供できるよう、市民会館から市内全域にフィールドを広げ様々な文化事業を展開しています。これからも、立川市地域文化振興財団の文化事業に是非注目下さい。

■ ■ ■ 財団の主な文化事業 ■ ■ ■

- 鑑賞事業・・・クラシックやポップラーなど音楽や、演劇・古典芸能などの舞台芸術鑑賞事業、美術鑑賞事業
- 普及事業・・・市民オペラ・演劇祭・市民絵画展・吹奏楽などの市民参加型普及事業、ロビーコンサート・出張ステージなどの鑑賞型普及事業
- 支援事業・・・若手アーティストや市民団体への活動支援事業、市と連携し企画提案や事業実施をする企画相談事業
- 広報・友の会事業・・・文化芸術に関する情報の収集や発信のための情報紙やホームページの運営、友の会制度
- 地域コミュニティの活性化及び振興事業
・・・市民祭やお祭りなどのコミュニティ事業、ワークショップ事業など



公益財団法人立川市地域文化振興財団 〒190-0022 東京都立川市錦町 3-3-20

TEL042(526)1312 info@tachikawa-chiikibunka.or.jp <http://www.tachikawa-chiikibunka.or.jp>